



LITTLE BRAVER DUE

リトルブレイバー2

Ragnarok online fan book

※ for adult only ※



□まえがき□

みなさまこんにちは。
はじめましてのかたにははじめまして。
照井聖です。

お手に取っていただきました
本作「リトルブレイバー DUE」
ご期待に沿えるかどうか判りませんが、
「今できる自分の一番を」をモットーに
作業を進めて参りました。

どうか最後までお付き合いいただけますよう
よろしくお願い申し上げます。

2007年 照井聖@ブレイジングスタア 拝

※ CAUTION ※

本作品の無断転載、複製、ネットワークを介して
不特定多数のアクセスが可能な場所へのアップロードや
共有などを硬くお断りいたします。

なお、内容に性的な描写や暴力的な表現を含むため、
未成年者の閲覧・購入・所持などによる副次的な事象に
関しまして、発行者は一切の責任を負いません。

ゴ

Phase 0
反逆の剣



オ オ オ

魔術都市ゲツフェン
近郊森林地帯

オ

オ オ



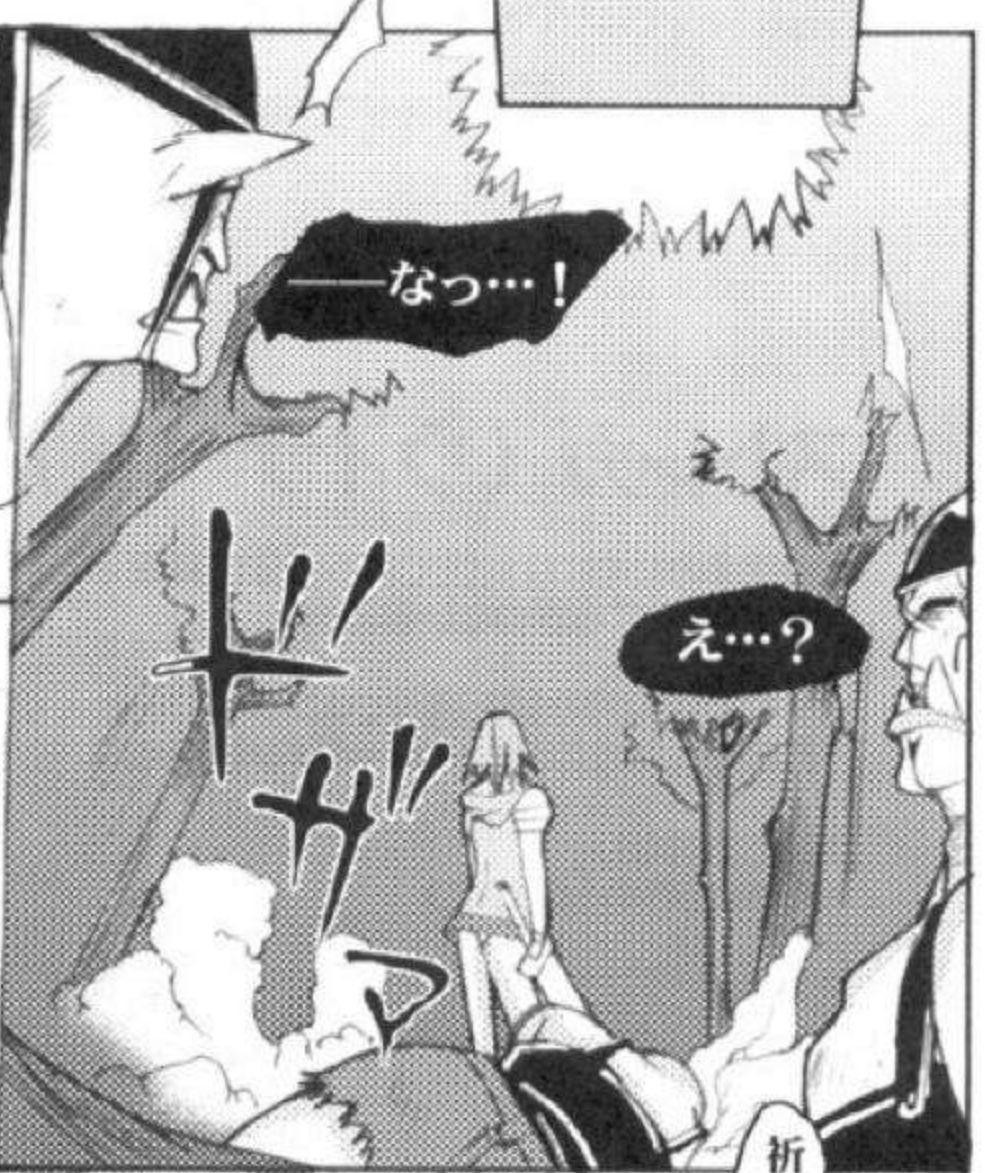
な...なんだこのガキ...
なにをやがった...



ちょ、まっ...

ガキでスゴ腕の騎士って...

—まさか、コイツ...!



—なっ...!

え...?

見逃してやろうと
思ったが...

ちっ

十

死ね!



—きん

懺悔しろ

折る時間はくれてやる

ゴ

Phase 0
closed...



リトルブレイバー DUE
□登場人物紹介□

???(騎士)

恐ろしい戦闘力を持った少女。
ハイオークだろうと深淵の騎士だろうと
なんでもかんでも粉碎するハイパー脳筋娘。

年齢による老化をしないため実年齢は不明。
お色気担当ではないが本当は床上手。

・・・
双子の「妹」である^{ストレガ}魔女を追っている。



ストレガ (ウィザード)

魔術探求のためには女性である自分自身を
利用することすら厭わない求道者。

ハリネズミのような姉と違ってロングヘアと
巨乳の熟れた肢体がセールスポイントらしい。

今回は出番なし。
(画像は前作のものです)



犠牲者たち

不幸にも、今回の災難に巻き込まれた人。
ブラックスミス・アサシン・アルケミストの3名。
寝取られたり触手だったり触手だったり。





Phase 1
BLACK and WHITE





ウルサイガキ
モウ ヤッチマウ?

ヤッチマウカ



ま...
待つて!

約束よ!
彼には手を
出さないでッ!



オマエウルサイ



ど...うぞ...
わたしの...!

ご覧になって...
ください...



オー
ソウダッタ

オレイウコトキク
オマエモキク

オレオマエノ
ま●こミタイ



てつめえ...
やめッ...

ウルサイ

ハヤクシロ
コイツシヌ

わかり...
ました...



オレタチ
ヨロコバス
メス
ナレテル



オー
イイまこだ



アイツ
オレタチノ
モア

オレタチ
コウビ
ヒサシブリ



やっ...

あああ—っ!



ゴメン、あたし



オマエオレノモノ
ダカラ子種ヤル

子種 イヤガル
オマエオレノモノ チガウ

アイツ コロス



あつく...
いた...

ウホッ!
ウホッ!

〜.....



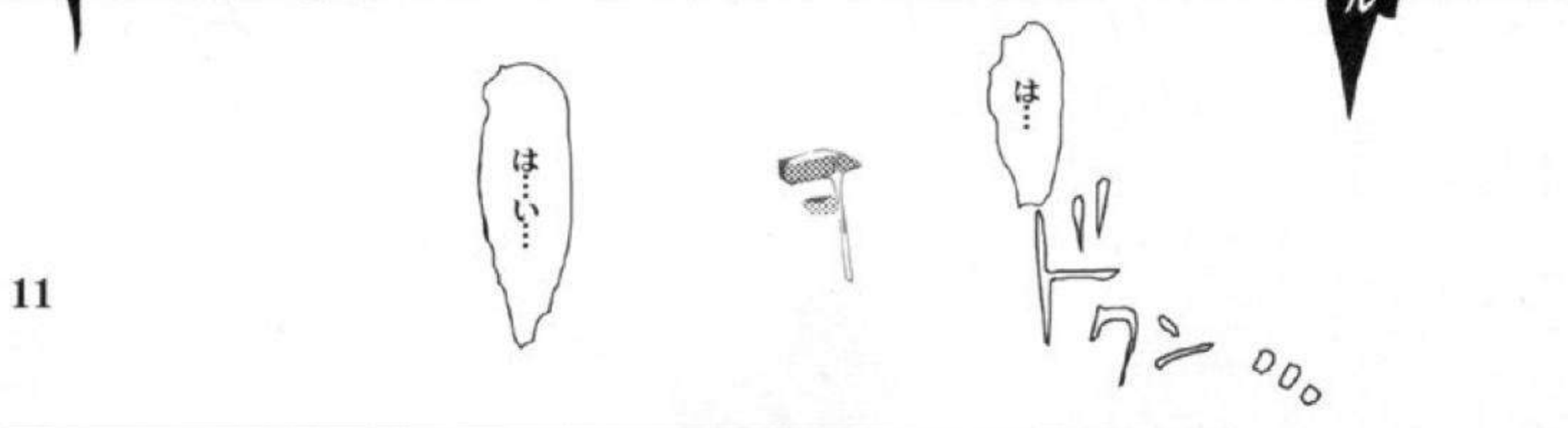
オマエオレノモノカ?

は、は...!

ヨシッ...
子種...ダスゾッ...!

サ
ク
ウオオッ...!
赤ちゃん
アイ!!

サ
ク
ウオオッ...!



トクン
トクン



わたし...

わたし、は...



ヨウ キイテロ



オシエタトオリ ヤレ



オタクの、皆様は...
悦んでいただけ...

め、メス穴...です...

うん...

Phase 1 closed...



Phase 2
as an ASSASSIN



あ……ん

クハッ



あ……あ……
やめて……

そ……ち……は……

ズ
ヌ
ヌ
ツ



大見得切つて出てきた
手前……もうちよい
がんばんなきゃなあ……

ズ
リ
コ



どんくさいし……
心配……だな……

あの子、ちゃんと……
逃げたかなあ……

そんなに、キビしい？



じゃ、あたし
困るね！

~~逃げる~~
~~闘う~~
キビしいなんて
もんじやないわねー



ななな
なんでそ……んなのよ……





あ...う

...

ん...ん...ん...

クッ

クッ

ん...ん...ん...



深い...よう...

んぐんぐん!

う、あ、あ、あ...



なんて...
上手な...わけえ...?

て、ゆか、
モンスターのかせに...





なんだ、意外と
もたなかったね

あーでも
これだつたら
流されちやうても
いいかなつとか…



「えのなんでアタが
ココにいるの？」とか

今言いたいことは
そんな感しり？



アサシんだから
もうちよつともつて
思ったんだけどねー



命に危険はないし、
ちよつと子宮で異生物を
育ててキモチよくなるだけだよ

処女じゃあるまいし、
好きな人と、つて
タイプじゃないでしょ？



ま、判りやすく言っちゃおうとー
アタシの「子供」がキミの「こ
目ほれしたみたいでき

ココに来るように
仕向けたつてワケ



だまして悪かったと
思ってるわよ

—すんごいじせ
よくなるよ思っはとね



そ...んな...



—あーはいはい
もういいわよ

たつぷり気持ちよく
してあげてね？



この子達、
もう待ちきれないって

さっきからせかすのよねー



ちよ...っ
ま...待って...!

じゃあ、ね



まっ...あっ...
あ、あ



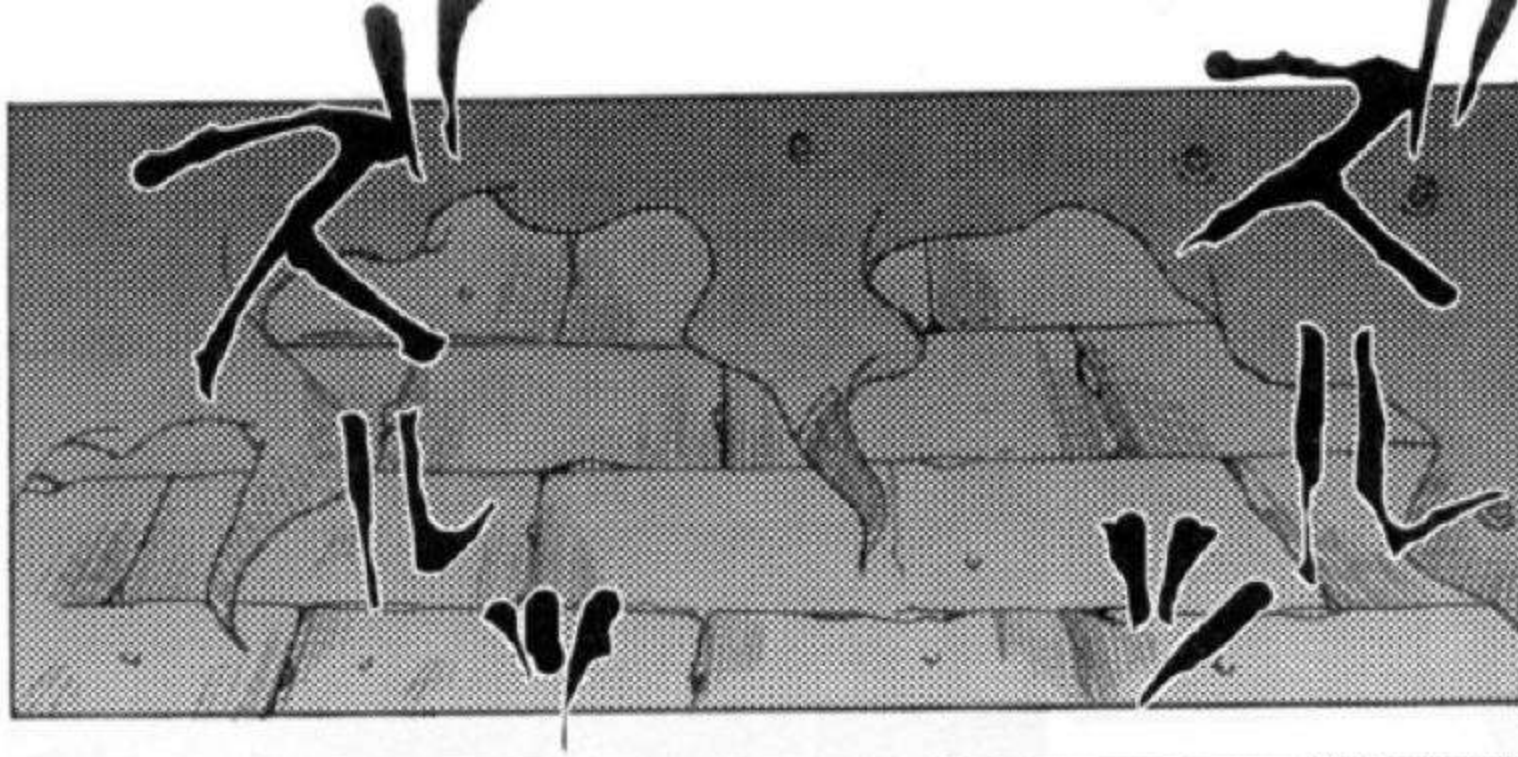
あ...あ...

Phase 2 closed...

Phase 3
Alchemist within



「...
ここまで
くれ、ば...」



さすがに、もう
追っかけては



ごっごっ、ですわえ



えっ……!



ごまりましたわえ
出口はごっごっですわ

どうでしょうかねえ



あっ……

そんな……



研究材料という名前の女性が
多数「飼われて」いました

飼育されている研究材料のみなさん(の一部)



このゲッフエン地下にある、
生命科学研究所では――



わたしは、そこから
逃げ出した
――研究員だったのです



もう…卵で…
おなか…いっぱいよ…

あ…また
お尻…?

う…うあ…
あ…

—繁殖実験—

—交配実験—

そこでは、研究という名目で
来る日も来る日も繰り返される
狂気じみた実験—

考えられ得る限りの
異常な行為を繰り返す
光景は、本当に地獄でした



そこに居合わせた私は—

わたし、は…



いや…もう…
流腸は…許して…

苦しい…痛い…
お願い…誰か…

—耐久実験—

どうして...って...
こんな...

んんっ!

ゴボッ

ズン
ズン
ズン

こんなに早く
成長してるなんて...

このままじゃ...

このままじゃ、ほかの
実験体と同じように...

あ

ん

ムズク



このクリーチャーに寄生
されて逃げられた人なんて...

誰も...

逃げられない...
気持ちいい...



でも...
自業自得...
ですよ...
ね...

Phase 3
closed...



自分で作り出して
きた怪物達に...

このままじゃ...
わたし



little braver due...closed.

to be continued?

「う、う〜…おなが、苦しい…です…」

じっとりと全身に汗をにじませて、
彼女はうめいた。
端正な顔は羞恥と苦痛にゆがみ、
豊満なバストは惜しげもなく外気に晒されている。

上気した顔で、うらめしげに後ろを振り向く。

「オマエ ガマン タリナイ オレ シツケ スル」

どこか楽しげに、オークは口を開いた。

「ガマン スル コレ イチバン」

口元をゆがめ、手にした「それ」を数度握りこむと、
彼女の傍に立てられた液体の入った容器が
見る見るうちに空になっていく…。

成熟した曲線を描くヒップは小刻みに震え、
カットジーンズから伸びた足を伝って
とめどなく液体がこぼれ落ちていた。

「コノママ ムラ マワル
ガマン シタラ ユルス
テキナイ マタ オシオキ」

彼女の直腸へ薬液を注ぎ終わり、
空になった容器を満足そうに見てつぶやく。

手馴れた動作で空になった容器を取り外すと、
液体がなみなみと蓄えられた別の容器を取り出した。

「〜〜〜」

始めから許す気など無いのだろう、オークは
興奮した様子で歩くよう促す。

ゆっくりと歩き出した彼女は、どうして自分が、
何のためにこんなことをしているのかと、ふと考えたが――

「オレ オマエノ シリ スキ
アトデ マタ コウビ スル」

無遠慮にヒップをなでまわされ、頭に浮かんだ
疑問など一瞬で消え去ってしまった。

そうだ、今はこの責め苦から開放されることが先決なのだ。

震える足で、彼女は、歩を進めた。
終わることのない悪夢の中で、無駄と知りながら――

あ とがき

リトルブレイバー DUE いかがでしたでしょうか？
楽しんでいただけたら幸いです。

前回の反省点を課題として盛り込んだ今作でしたが、
新しい問題点が見つかり、終わりなきおっかけっこという
感じてでしょうか。悩ましいと同時にやりがいがありますね。

次回の題材は未定ですが、今回の作業を通して見つかった
問題点、はたまた次回の作業中に見えてくる問題点も
あるかもしれません。

次回作でもお目にかかれたら幸いです。
2007年 照井聖@ブレイジングスタア

次回に関してですが――

ROの場合は(やっど?)プリーストの話と、
今回のブラックスミスのその後の話を
それぞれ12頁〜で描きたいと思ってます。

RO以外の場合はファンタジーアースゼロか、
モンスターハンターあたりでしょうか。
構想「だけ」は沢山あります。

とはいえ、描画速度の遅さがボトルネックになって
いますので、そこも次回の課題ということで…。

○奥付○

発行日

2007/8/14

発行

ブレイジングスタア

e-mail

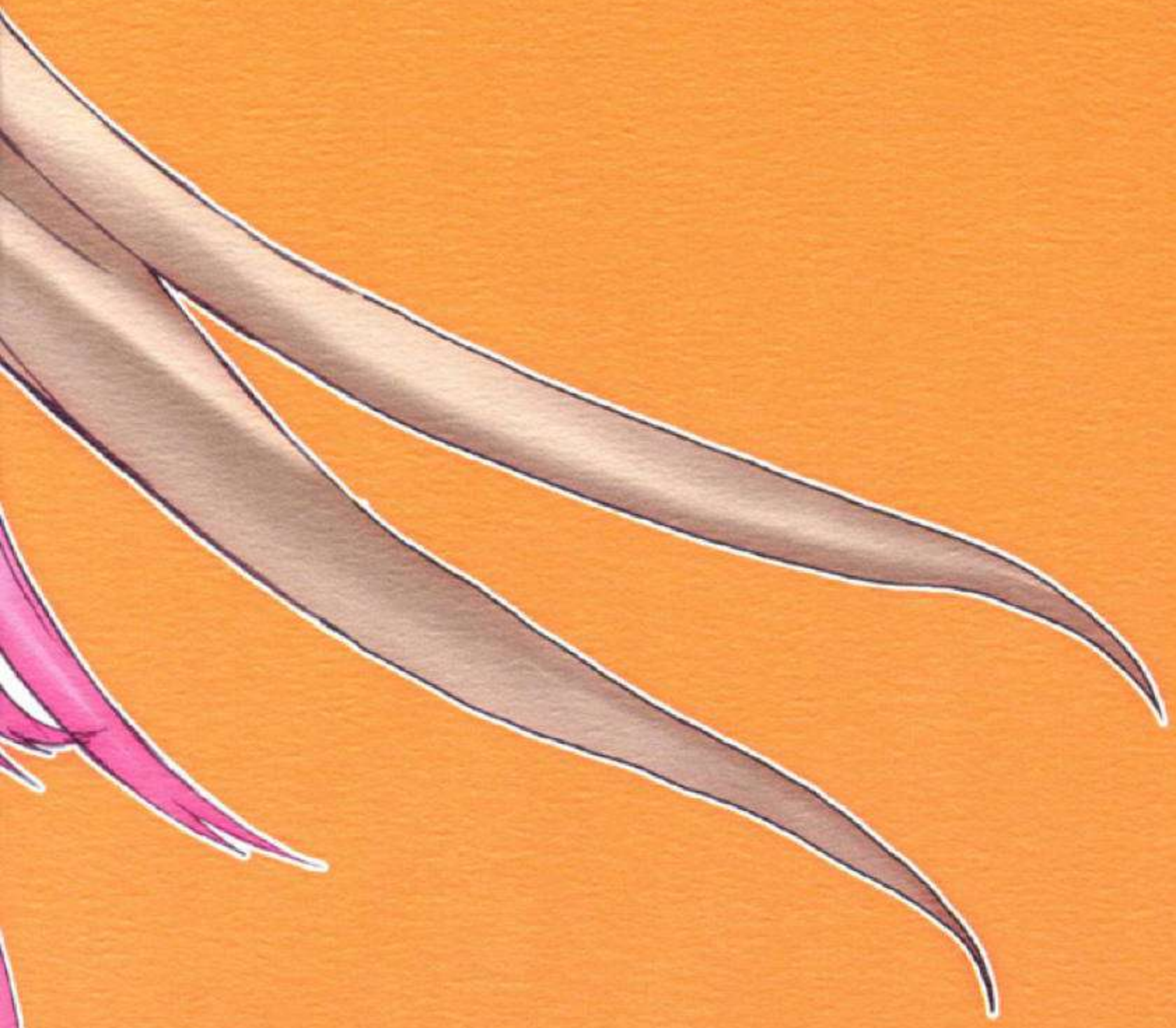
teruihijiri@hotmail.com

URL

<http://www.blazingstar.sakura.ne.jp>

印刷・製本

有限会社 ねこのしっぽ 様



Blazing Star
ブレイジングスター